

自主・友愛・剛健

参観日・PTA総会・学年懇談を開催！

5月2日に今年度初めての授業参観を行いました。新しい年度を迎えて、はりきっている生徒の姿をご覧いただけただけではないでしょうか。PTA総会、学年懇談、更に部活動保護者会まで長時間にわたりご参加くださり、誠にありがとうございました。

特に初めて中学校に入学された方にとっては、中学校の授業を直接見ていただく貴重な機会になったと思います。PTA総会においては、古城会長、赤松副会長、塩井副会長、本田副会長の再任をはじめとした令和7年度役員、事業計画、予算等を承認していただきました。



令和7年度 中央中学校PTA スローガン

家庭・学校・地域でつむごう！ 子ども達の未来（あした）

「つむ(紡)ぐ」と聞くと、生糸を紡ぐというイメージが浮かぶ方が多いと思います。ここでは、「様々なものをより合わせ、ひとつのものを作り出す」という意味で、家庭・学校・地域が一体となり、未来ある子ども達に関わってほしいという願いが込められています。

更に「部活動に関する地域展開を含めた今後の方向性について」「制服についてのアンケート」(ご意見は、5月30日に生徒を通じて配布しております)など、学校側からの説明とお願いをさせていただきました。今後、保護者の皆様にもご理解ご協力をいただくことがあると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

苫田・久米郡中学校総合体育大会に参加！

本年度より、卓球部・バスケットボール部・ソフトテニス部の3つの部活動が総合体育大会に参加しました。新年度では初めての公式戦でしたが、優勝、準優勝をはじめ、しっかりと練習の成果を出していきこうという雰囲気を感じました。もちろん持っている実力を発揮する場面やメンタル面をはじめ技術的にも弱いところも出ていました。6月末には、3年生のラストチャンスとなる美作総体や県総体が始まります。大会まで短い期間しかありません。今回の成果・課題を修正して臨んでほしいと思います。



自治的能力を高める第一歩、『生徒総会』を開催しました！

生徒のみなさんは、中学校を卒業して3年すると社会の中で「成人」として扱われます。そして、その中では主権者として積極的に社会参画する力や自治的能力が必要になってきます。学校生活の中では、様々なところで人の意見を聴き、考え、自分の主張をする機会があります。その一つひとつが、今後、自分が生きていく環境をより良くするための“力”になります。

中学校では、5月26日に行われた「生徒総会」が一番大規模なものです。クラス討議を経て出た意見に生徒会執行部が答える、国で例えると「国会」になります。個人の考えではなく、みんなで自分たちが進むべき方向性を決めていく大切な機会でした。しっかりとした司会の進行、執行部の“伝え方”のレベルがどんどん上がってきています。質問のレベル、回答のレベルは、まだまだ上げることができます。今後に期待ですね。



2年ぶりの保小中合同引渡し訓練！

中央中学校区では、保小中合同で2年に1回『合同引渡し訓練』を実施しています。本年度は5月28日に実施しました。現在、日本各地で災害のリスクが高まり、この中央地域も例外ではありません。大地震や豪雨などいつ何時起こるかわからないための訓練です。生徒は避難訓練に引き続き真剣に参加し、保護者のお迎えも手順通りかつ時間内に全員をお渡しすることができました。平日にもかかわらず、ご参加くださいました保護者の皆様、誠にありがとうございました。課題を修正して今後に備えていきたいと思ひます。



【6月の主な行事】 ※詳細につきましては、“中央中学校ホームページ”をご確認ください

2～3日：1年宿泊研修 4日：3年校内テスト、1年午後下校 5日：歯科検診
9～13日：学校公開週間 9日：校内研修 10日：耳鼻科検診 11日：職員会議
12日：校内研修 13日：学校集金日 15日：県吹奏楽祭 16日：専門委員会
17～18日：1学期末テスト 19日：3年進路説明会 23日：3年子ども議会
25日：壮行会 27日～28日：美作地区総体

つがやき…

最近、人とどのように関わるのが良いのか考えていた。何年も教員をしてきたのに、今更???とも思いつながら…。 “ていねいな関わり”が良いのか、言葉としては適切ではないかもしれないが “アバウトな関わり”が良いのか。もちろん多くの人が “ていねいな関わり” を求めていると思う。しかし、ある小学校の校長先生から頂いた資料の中に気になる言葉が…。 『そもそも、人は自分で育つ力を持って生まれてきます』 というもの。子ども達の『失敗する権利』 (失敗から子ども達は多くのことを学びます) を奪ってしまうことにもなる。本当に今更だが、今までの関わりはどうだったのだろうかと思ひ悩んでしまった。